

大 樹

学校だより NO.3 令和8年5月19日

【学校教育目標】

心身ともに健康で、自ら学び、高め合い、
自立する陵北っ子の育成
～ 一人一人を輝かせる教育の実践 ～

自然とのふれあい、地域との絆 — 体験学習 2年生「芋の苗植え」

環境体験学習の一環として、2年生が取り組んでいる「さつまいもの苗植え」が5月14日(木)に実施されました。営農組合や地域のボランティアの方々という「農業の先生」に囲まれ、子ども達は学校の教室では得られない貴重な学びの時間を過ごしました。



「苗は斜めに植えるんだよ」というアドバイスを真剣な表情で聞き、慣れない手つきながらも一生懸命に土を寄せる子ども達。単なる作業ではなく、自分たちの手で食を支える一步を体感しているようでした。泥だらけになった手は、自然と向き合った誇らしい証です。特に印象的だったのは、活動の最後に子ども達がお礼を伝えた場面です。教えてくださった地域の方々への敬意と感謝が、真っ直ぐな言葉となって響きました。

この活動を通して、自然への知的好奇心だけでなく、人とのつながりを大切にする豊かな心が着実に育っていることを実感し、教職員一同、心強さを感じております。

「子どもたちの笑顔のために」除草作業、ありがとうございました

5月18日(月)、PTA 環境部およびボランティアの皆さまによる除草作業が行われました。当日は5月とは思えないほどの強い日差しとなりましたが、皆さまの迅速かつ丁寧な作業により、運動場の隅々まで見事に整備されました。



作業中、ちょうど運動場では運動会の練習が行われていました。練習前に、子ども達がボランティアの皆さまへ向かって「ありがとうございます!」「これからもよろしくお願いします!」と元気いっぱい挨拶をする微笑ましい一幕もありました。



子ども達の真っ直ぐな感謝の声は、暑さの中で作業を進める大人たちの心をふっと和ませてくれる、爽やかな風のように感じた。

学校では運動会に向けた練習が本格的に始まっています。きれいに整ったグラウンドは、一生懸命に走る子ども達にとって、何よりの贈り物となりました。

足を取られる心配もなく、安心して練習に没頭できる環境を整えてくださった皆さまの「応援のバトン」をしっかりと受け取り、本番に向けて教職員一同、全力でサポートしてまいります。

暑い中での作業、そして子ども達への温かな眼差しを、本当にありがとうございました。